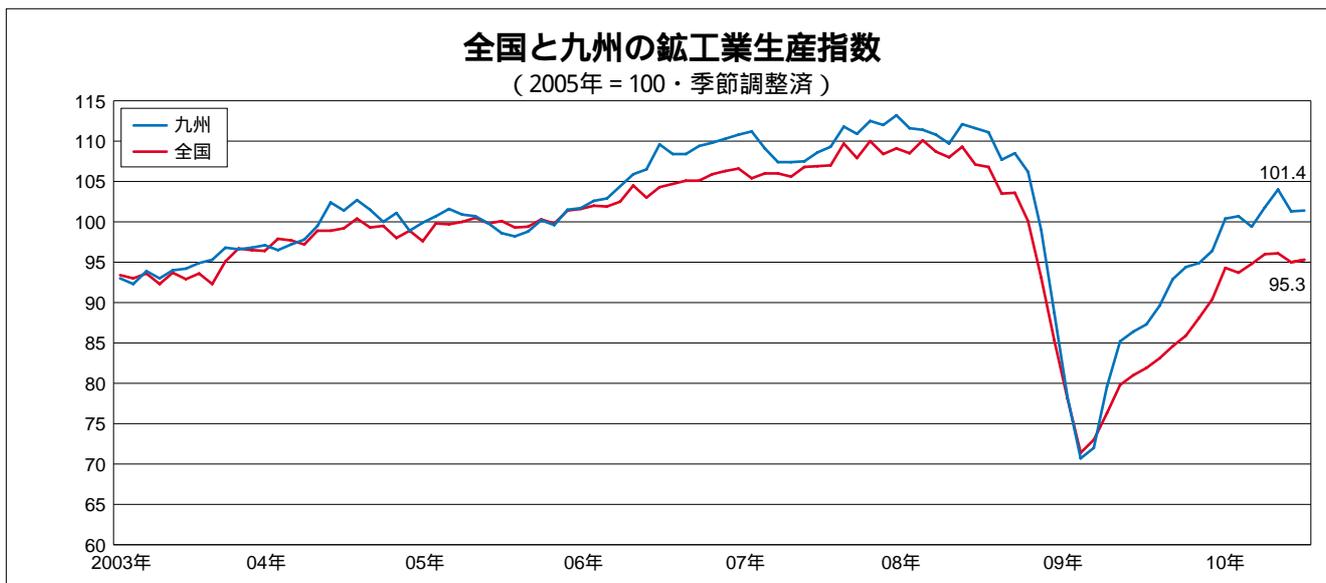


九州の鉱工業生産動向

[基調判断] 持ち直しの動きが続いている

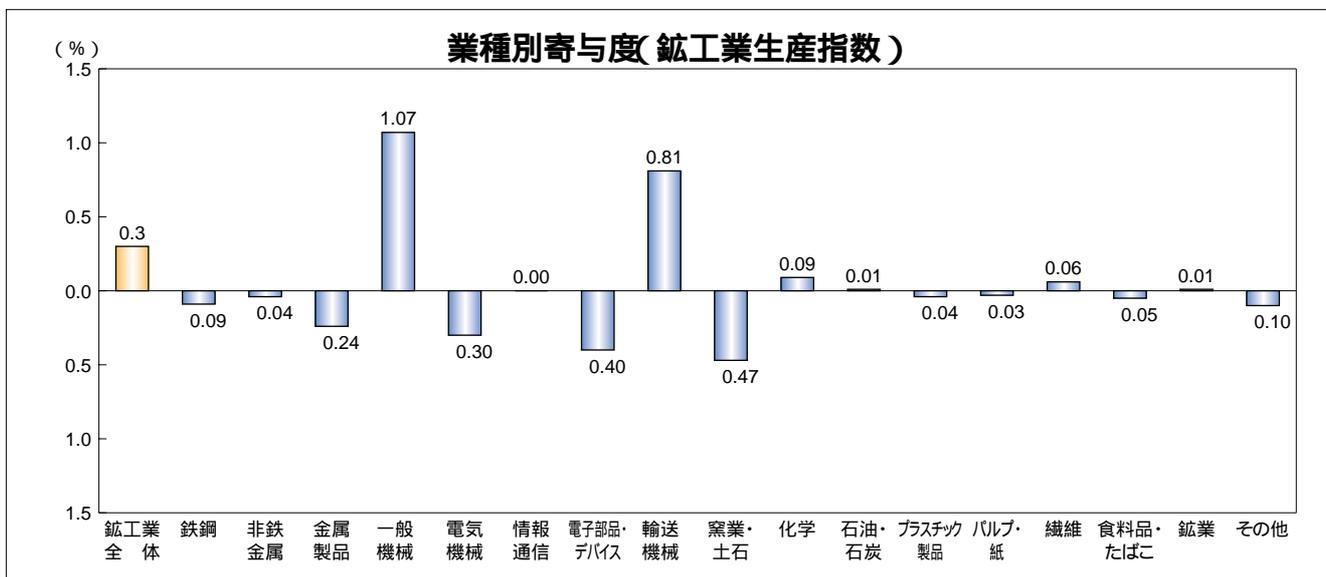
2010年7月の九州地区の鉱工業生産指数(季節調整済)は、一般機械や輸送機械、化学工業の生産の伸びから、前月比0.3%上昇の101.4と2ヵ月ぶりで前月を上回りました。購入補助金や減税によるエコカー需要により乗用車の生産は堅調に推移しているほか、自動車向け素材等も高水準を維持しており、生産活動は持ち直しの動きが続いています。



(出所)九州経済産業局

[業種別動向] 一般機械や輸送機械、化学等で上昇

業種別にみると、プラント関連機器やフラットパネルディスプレイ製造装置の生産が伸びた一般機械のほか、輸送機械や化学等がプラスに寄与しました。一方、半導体基盤の材料となるファインセラミックス等の生産が伸び悩んだことから窯業・土石製品が落ち込みました。このほか、電子部品・デバイスや電気機械等もマイナスに寄与しています。



(出所)九州経済産業局

福岡県の最近の経済動向

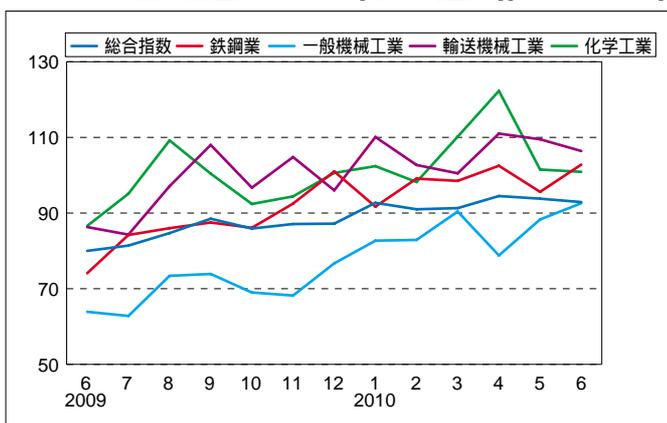
[福岡県の景気].....持ち直しの動きが続いている

生産活動では、フラットパネルディスプレイ製造装置等の生産が好調だった一般機械や鉄鋼は上昇した一方、自動車等の輸送機械や化学の生産は弱含み、全体でほぼ横ばいとなりましたが、持ち直しの動きは続いています。

大型小売店販売額は前年割れとなりましたが、その幅は縮小しています。また、企業倒産は小口倒産が増加したこともあり負債総額は2ヵ月連続で前年を上回りました。住宅建設は、新築社宅やマンションの新規着工件数の増加等により、5ヵ月連続で前年実績を上回りました。

[生産活動].....総合指数はほぼ横ばい

福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



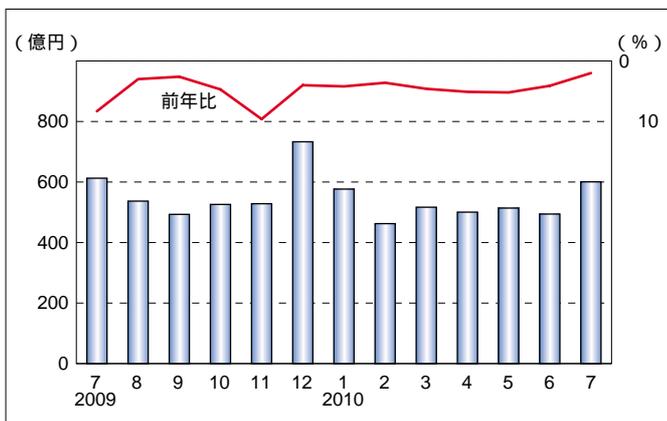
(出所)福岡県

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きをみると、総合指数は前月比1.0%低下の92.9と、ほぼ横ばいとなりました。

主要業種をみると、フラットパネルディスプレイ製造装置等の生産が好調な一般機械(同4.9%上昇)や鉄鋼は上昇したものの、自動車等の輸送機械は同2.8%低下し、化学も横ばいながら同0.6%低下しました。

[大型小売店].....前年割れながら、減少幅は縮小

福岡県の大型小売店販売額



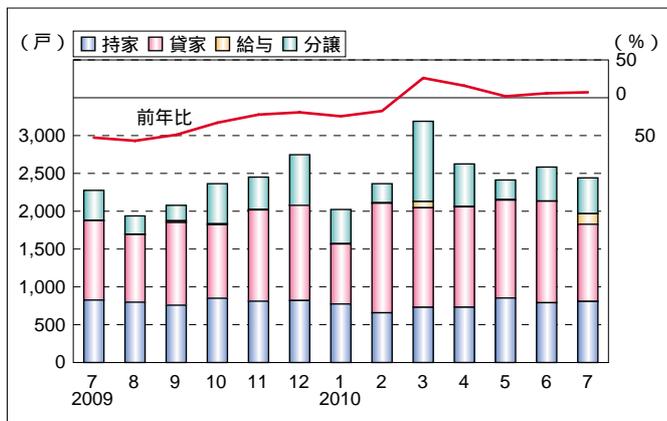
(出所)九州経済産業局

7月の大型小売店販売額は、大型小売店全体での販売額は前年同月比2.0%減の601億円と24ヵ月連続で前年比マイナスとなりましたが、減少幅は縮小しています。

業態別でみると、百貨店は同2.8%減の280億円、スーパーについても同1.2%減の320億円と百貨店、スーパーともに前年割れとなりました。

[住宅建設] 5 ヶ月連続で前年を上回る

福岡県の新設住宅着工戸数

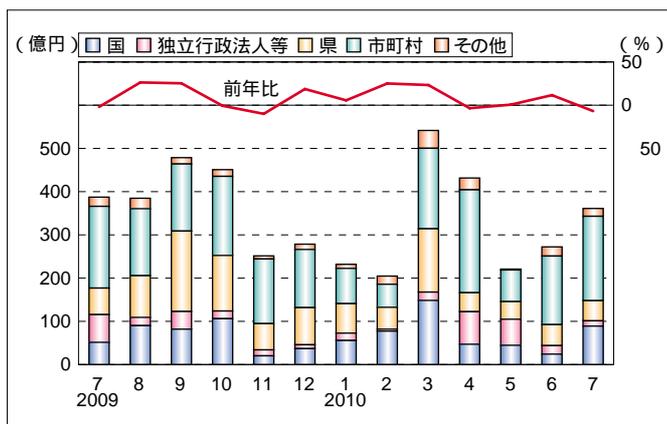


(出所) 国土交通省

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比7.2%増の2,441戸と5ヶ月連続で前年を上回りました。用途別をみると、持家は同2.2%減の808戸、貸家で同2.9%減の1,020戸となったものの、分譲ではマンションの新規着工等から同19.1%増の473戸となったほか、大規模な社宅の新築等により給与は同47倍増となる等、大幅な伸びを示しました。

[公共工事] 請負金額は3ヶ月ぶりに減少

福岡県の公共工事請負高



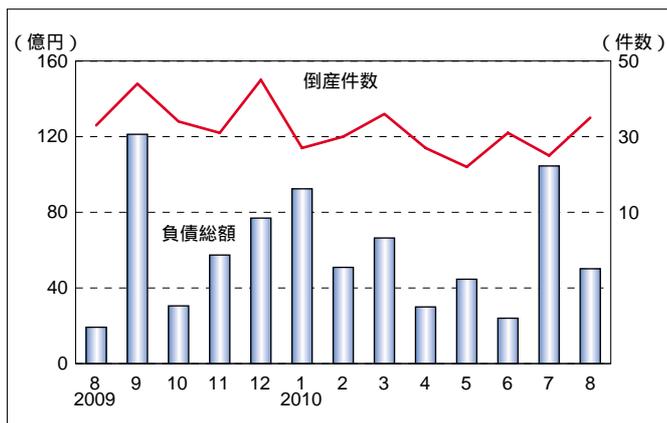
(出所) 西日本建設業保証

7月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比8.7%減の817件、金額は同6.8%減の361億円と、請負金額は3ヶ月ぶりに前年同月比で減少しました。

発注者別にみると、自衛隊関連施設の工事発注等から「国」が同72.8%増となったほか、「市町村」でも同3.2%増となったものの、「独立行政法人等」では昨年大型工事の発注があった反動から、同81.0%減となるなど、全体を押し下げました。

[企業倒産] 負債総額は2ヶ月連続で前年を上回る

福岡県の倒産状況



(出所) 東京商工リサーチ

8月の福岡県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比6.1%増の35件、負債総額は同160.7%増の50億円と大幅に増加しました。

負債金額30億円を超える大型倒産はなかったものの、建設業を中心に受注不振等による小口の倒産が増加したことから負債総額は2ヶ月連続で前年を上回りました。

熊本県の最近の経済動向

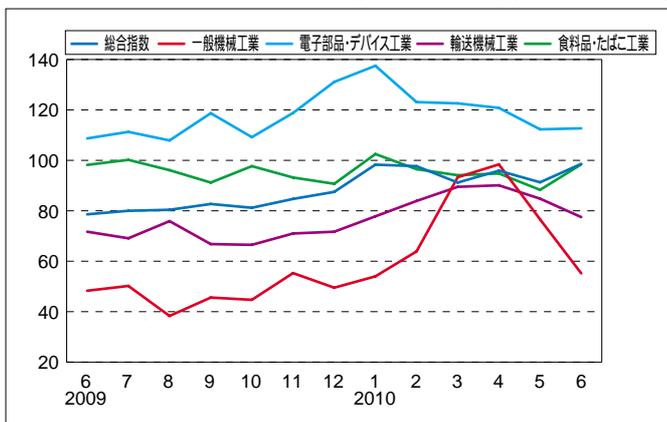
[熊本県の景気].....持ち直しの動きが続いている

生産活動では、一般機械では落ち込みは見られたものの、電子部品・デバイスでは引き続き高水準を維持しており、総合指数も2ヵ月ぶりに上昇するなど、持ち直しの動きは続いています。

住宅建設は貸家が大幅に減少したことから前年割れとなったものの、持家、分譲は増加しています。公共工事は件数、請負金額ともに前年を下回りました。企業倒産については、負債総額は低水準で推移しています。

[生産活動].....総合指数は2ヵ月ぶりに上昇

熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



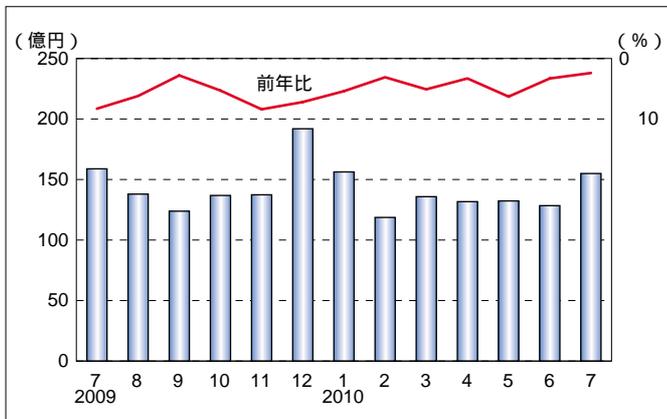
(出所)熊本県

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、総合指数は前月比8.0%上昇の98.6と2ヵ月ぶりに上昇しました。

主要業種別にみると、電子部品・デバイスは同0.4%増と前月並みながら、依然として高水準を維持しています。一方一般機械は、半導体製造装置等で生産調整が行われた影響等から、同27.9%減と大幅に低下しました。

[大型小売店].....主力の衣料品が伸びず前年割れ

熊本県の大型小売店販売額



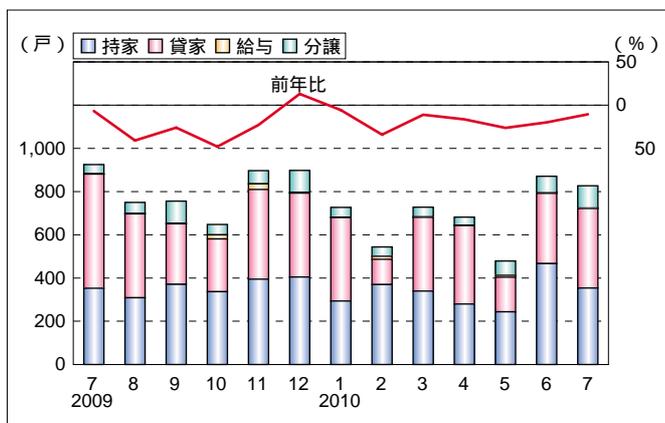
(出所)九州経済産業局

7月の大型小売店販売額は、前年同月比2.4%減の155億円で、前年を下回りました。

商品別でみると、主力の衣料品では売上構成比率の高い婦人服等の販売が低調だったこともあり同7.2%減となったのをはじめ、概ね前年割れとなりました。

[住宅建設]..... 7 ヶ月連続で前年を下回る

熊本県の新設住宅着工戸数



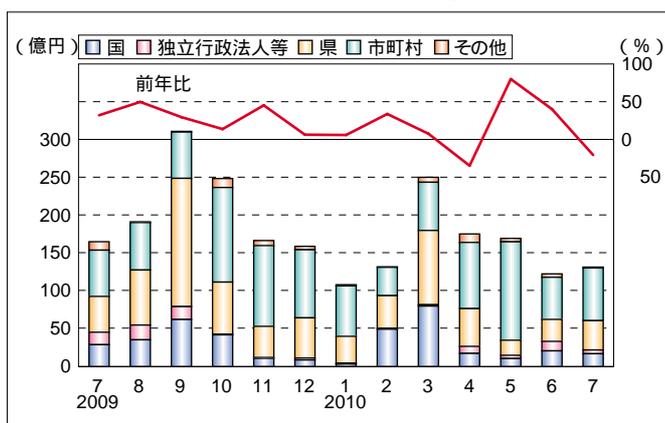
(出所)国土交通省

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比10.6%減の827戸と7ヶ月連続で前年を下回りました。

用途別にみると、持家は同0.3%増の354戸、貸家は同30.3%減の368戸、分譲が同139.5%増の103戸と大幅に増加しました。

[公共工事]..... 件数、請負金額ともに前年を下回る

熊本県の公共工事請負高



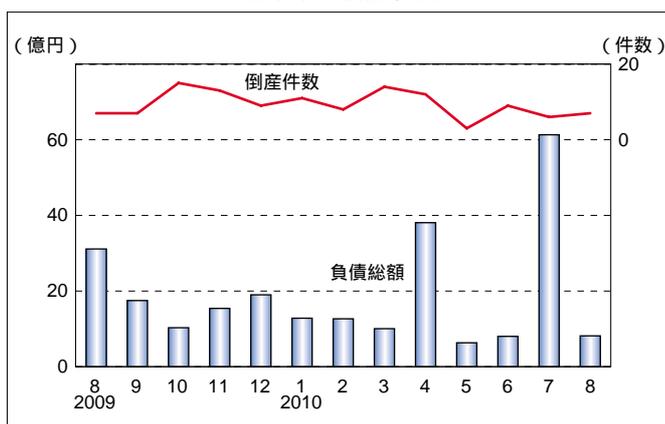
(出所)西日本建設業保証

7月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比8.1%減の542件、金額が同20.3%減の132億円となり、請負金額は前年を大幅に下回りました。

発注者別の請負金額をみると、小学校校舎改築により「市町村」が同13.8%増と伸びたものの、昨年大型工事が相次いだ「国」で半減するなど、前年割れとなりました。

[企業倒産]..... 負債総額は低水準で推移

熊本県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

8月の熊本県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数は前年同月比変わらずの7件、負債総額が同73.8%減の8億円となりました。

「中小企業金融円滑化法」による効果等から負債総額は低水準で推移しています。

長崎県の最近の経済動向

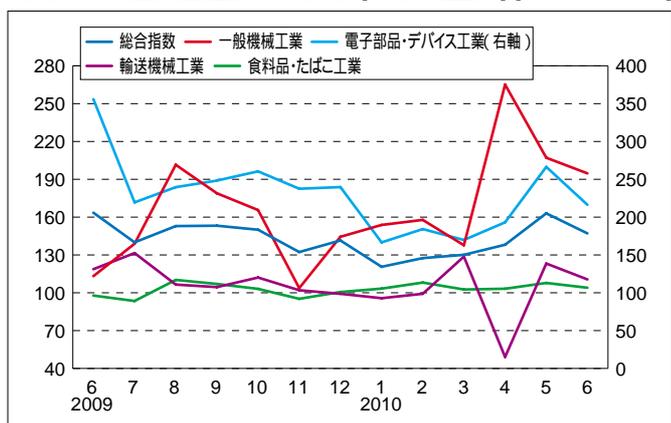
[長崎県の景気].....持ち直しの動きが続いている

生産活動では、輸送機械や電子部品・デバイスが前月生産が大幅に伸びた反動等もあって前月比マイナスとなり、総合指数は低下しました。しかし生産自体はいずれも高水準を維持しており、持ち直しの動きが続いています。

大型小売店販売額は、夏物商品等の売上が好調だったこと等から2006年9月以来46ヵ月ぶりに前年実績を上回りました。また住宅建設も、貸家が増加したこと等により4ヵ月ぶりに前年を上回っています。

[生産活動].....指数は前月比マイナスながら、高水準を維持

長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



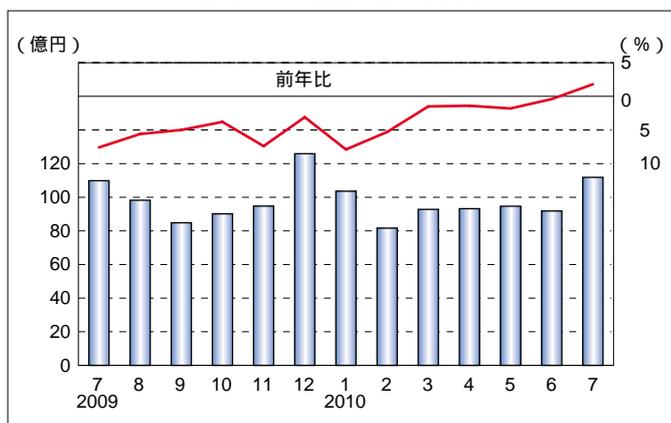
(出所)長崎県

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きをみると、総合指数は前月比9.8%低下し147.1となりました。

業種別でみると、前月半導体集積回路の生産が伸びた電子部品・デバイスはその反動もあり同18.8%低下、同様に輸送機械も同10.2%低下と、前月比でマイナスとなっていますが、生産は高水準を維持しています。

[大型小売店].....2006年9月以来、46ヵ月ぶりに前年を上回る

長崎県の大型小売店販売額

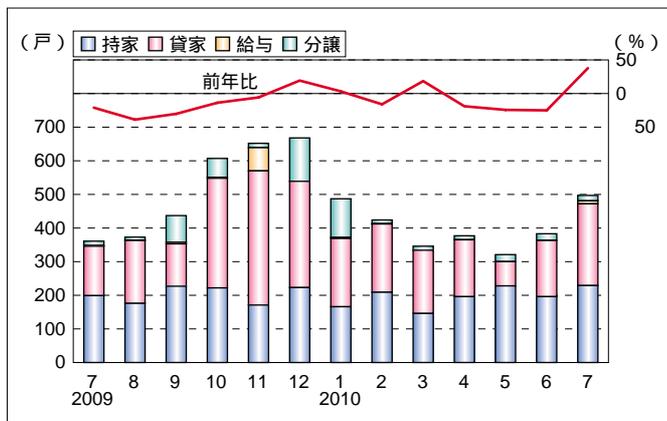


(出所)九州経済産業局

7月の大型小売店販売額は、前年同月比1.8%増の112億円と、2006年9月以来46ヵ月ぶりに前年を上回りました。商品別では、主力の衣料品は、婦人服の販売が伸びず同5.4%減と前年を下回りましたが、新エコポイントが好調な電気機械器具や夏物商品等の売上が好調に推移したことで、前年実績を上回りました。

[住宅建設] 4 ヶ月ぶりに前年を上回る

長崎県の新設住宅着工戸数



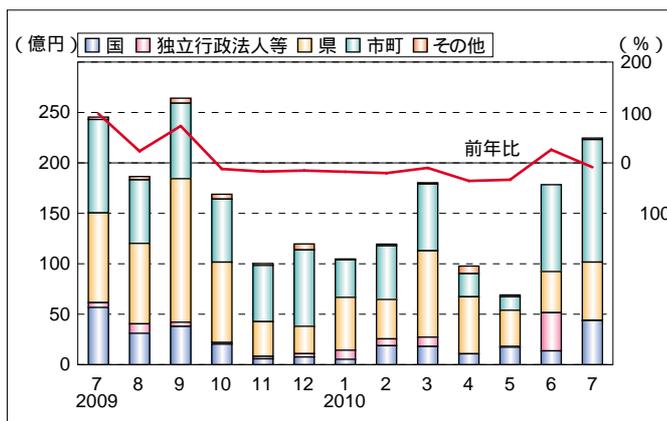
(出所) 国土交通省

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比37.7%増の497戸と4ヶ月ぶりに前年を上回りました。

用途別にみると、持家は同15.1%増の229戸、昨年低水準だった貸家はその反動から同65.3%増の243戸、分譲は同23.1%増の16戸と軒並み前年を上回りました。なお、分譲のうちマンションについては、4ヶ月連続で着工実績がありませんでした。

[公共工事] 昨年の反動から請負金額は前年比マイナス

長崎県の公共工事請負高



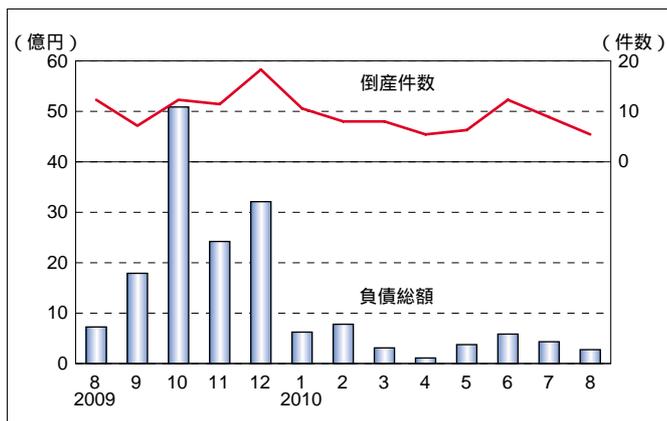
(出所) 西日本建設業保証

7月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比17.0%減の484件、金額が同8.5%減の225億円と、請負金額は2ヶ月ぶりに前年を下回りました。

公営住宅の新築工事や污水处理施設工事等により「市町」は同31.1%増と前年を上回ったものの、昨年大口案件が発生した反動から「国」「独立行政法人等」「県」「その他」いずれも前年を下回りました。

[企業倒産] 件数、負債総額ともに大幅に減少

長崎県の倒産状況



(出所) 東京商工リサーチ

8月の長崎県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比72.7%減の3件、負債総額が同62.1%減の3億円と、件数、負債総額ともに大幅に減少しました。

「中小企業金融円滑化法」施行による企業支援の効果により、負債総額は引き続き低水準で推移しています。